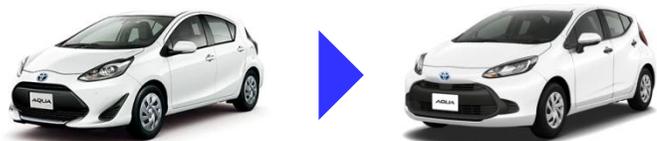


コンパクトハイブリッド車“アクア”初のフルモデルチェンジ！

1 全長を変えずに使い勝手を高めた1台に！

- 旧モデルから全長をキープしたままホイールベースを拡大。
⇒前後席間距離にゆとりが生まれ、後席スペースの快適性が向上。



3 トヨタ最高クラスの先進予防安全が標準装備に！

- 予防安全パッケージ「Toyota Safety Sense」が旧モデルから大幅に進化。



広い速度域での衝突回避・被害軽減をサポート プリクラッシュセーフティ

- 検知対象が前方車両と昼夜の歩行者に加え、「昼間の自転車運転者」「交差点での対向直進車」「右左折時の横断歩行者」にまで拡大。
- 低速時の自転車前にいる歩行者・自転車運転者・車両との衝突回避・被害軽減をサポート。
- ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。



車線の中央を走るようにハンドル操作をサポート レーントレーシングアシスト

- 渋滞時など白（黄）線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してハンドル操作をサポート。
- 車線をはみ出しそうときは、プザー & ディスプレイ表示で警告。
- 白線だけでなく、アスファルトと縁石などの境界からはみ出しそうときはステアリングを制御。



高速道路での渋滞やノロノロ運転をサポート レーダークルーズコントロール

- 低速時でも、先行車を検知して速度を調節し、先行車が停止した際は車間距離を保ったまま自動で停止。
- 先行車を検知して、適切な車間距離を保てる速度に自動で調整し、先行車がいなくなった際は、設定速度で走行を継続。



道路標識の見落とし防止をサポート ロードサインアシスト

- 標識をカメラで認識し、マルチインフォメーションディスプレイに表示。
- 速度規制値を超えた場合などには、表示の点滅などで警告。
- 認識する道路標識例：最高速度/はみだし通行禁止/車両進入禁止/一時停止

さらにオプションで安全・安心の向上を



駐車場からの出発や後退中の衝突をサポート パーキングサポートブレーキ（周囲静止物）

- 出庫や後退のような駐車時に360度周囲を監視し静止物の接近を警告。
- 距離が縮まると自動（被害軽減）ブレーキで衝突回避・被害軽減をサポート。

トヨタ初

2 進化したハイブリッドシステムで燃費が約20%向上！

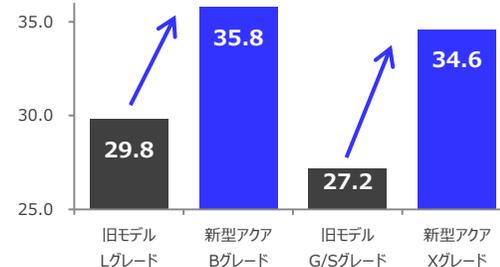
- EV走行が可能な上限速度を引き上げ、エンジン高効率運転の頻度が向上。

カタログ燃費（WLTCモード）

【Bグレード】
35.8 km/L

【Xグレード】
34.6 km/L

■燃費性能比較（2WD）



■年間使用燃料費比較 ※燃料：レギュラーガソリン（145円）/走行距離：20,000km/年 で算出

旧モデル【Lグレード】	97,315	新型アクア【Bグレード】	81,006
-------------	--------	--------------	--------

年間**16,310**円も削減!!

旧モデル【G/Sグレード】	106,618	新型アクア【Xグレード】	83,815
---------------	---------	--------------	--------

年間**22,803**円も削減!!

旧モデルにはなかった雪道も安心なE-four（電気式4WDシステム）も新設定

4 停電などの非常時に使えるコンセント*1を標準装備に！

- AC100Vで最大消費力1500W以下の電気製品が使用可能。
- 走行機能を停止した状態で使用できる“非常時給電システム”も搭載。



コンセント位置：フロントコンソール後端



一般家庭（400W）なら

約**5日**分の電力*2を供給可能



スマホ（10Wh）なら

約**5,000**台*2を充電可能



LED電球（7W）なら

約**7,000**時間*2点灯可能

*1 本機能は「レジャー用途を目的としたものではありません。」 *2 ガソリン満タンでエアコン等の負荷がない場合

その他、新型アクアの情報は弊社営業担当、またはトヨタ自動車ホームページにてご確認ください。
トヨタ自動車ホームページ：https://toyota.jp/aqua/?padid=from_aqua_top_navi_top

